

2025(令和7)年度 仏教青年連盟 活動方針・事業計画

1. スローガン つなぐ・つながる・つなげる
2. 活動方針 さまざまな悩みを持つ青年が、仏教青年活動を通して親鸞聖人のみ教えを学び、それぞれが輝いていけるよう仲間づくりを行う。
3. 重点目標 (1)各教化団体との交流・連携を積極的に行い、ご縁づくりに取り組む。
(2)教区・ブロック行事の充実・発展を図る。
(3)「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」に積極的に取り組む。
4. 事業計画
 - I. 連盟所掌事項
 - (1)「子ども・若者ご縁づくり」の理念を継承し、少年連盟・仏教婦人会総連盟・仏教壮年会連盟・宗門関係学校と連携を図り、青年教化活動を推進し、仲間を増やす。
 - (2)ブロックや教区の研修会や行事等に助成する。
 - (3)機関紙『まこと』やホームページ等を活用し、仏教青年活動について広く社会や寺院に発信する。
 - (4)教材の作成・普及に取り組む。
 - (5)青年教化指導員の研修を行う
 - (6)ダーナ活動や災害復興支援に積極的に取り組むとともに、災害に対する意識啓発を行う。
 - (7)親鸞聖人のご一生に学ぶ。
 - (8)戦後80年を迎え、平和について学びを深める。
 - (9)「全国真宗青年のつどい」に向け、準備を進める。
 - II. 各委員会所掌事項
 - (1)行事研修委員会(各種行事・研修会の企画・実施)
 - (2)広報教材委員会(機関紙『まこと』の編集と教材・グッズの企画)
 - III. その他
 - (1)本山成人式への参加を奨励する。
 - (2)仏前結婚式を奨励する。
5. 連盟における行事【予定】
 - ・終戦80年平和研修 2025(令和7)年7月5日～6日 ※中央委員対象
 - ・第1回中央委員会 2026(令和8)年1月
 - ・第9回青年教化指導員研修会 2026(令和8)年2月

以上